

令和7年度 第1回戸畑医療・介護従事者研修会

◆日 時:令和7年5月28日(水) 18時30分～20時00分

◆場 所:戸畑区医師会館 4階講堂

◆講演内容:「窒息場面に遭遇したら ～一次救命処置の重要性～」

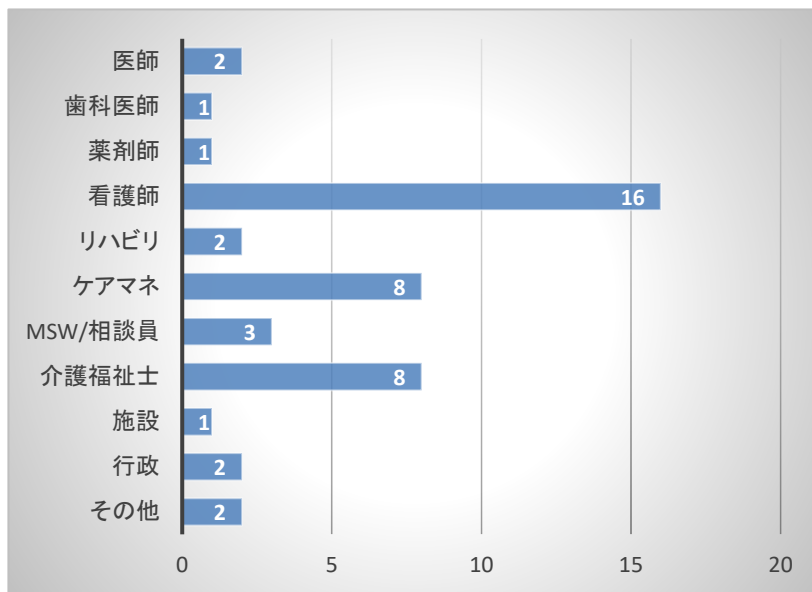
講師:九州歯科大学 生体機能学講座 口腔内科学分野

助教 早川 真奈 先生

◆参加者: 49名 (内訳:講師1名、参加者45名、事務局3名)

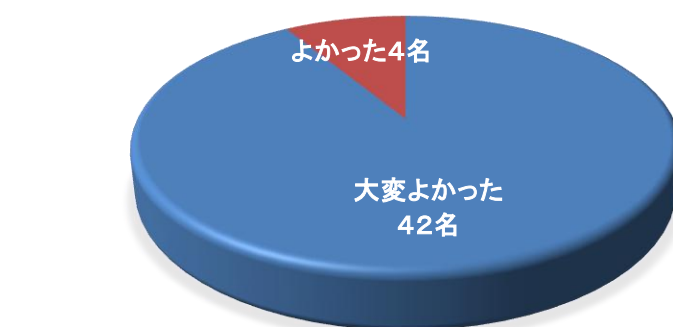
◆アンケート集計結果 n=46 回収率95.8% (講師除く)

1、回答者の職種分布



2、講演会の内容について

100%の方が「大変良かった」「良かった」と回答



3、印象に残ったことや感想、ご質問など

○ハイムリック法の体験を通して、実際に救命することの難しさを感じた。意見多数

○ハイムリック法、背部叩打法が体験できて良かったです。意見多数

○ハイムリック法難しかったです。意外と叩打法も難しいですね。やってみて初めて分かりました。

○何気ない食事場面での事故で、大慌てすること必至ですが、落ち着いて10秒以内に観察、救命をはじめることが大切だと学びました。

- このような研修会でときどき参加しないと忘れてしまいます。また、ぜひ参加していきたいと思います。
- 実際の体験をしたこと、意外とハイムリック法は難しく、まずは人を呼ぶ、救急車を呼ぶが第一と理解した。
- AEDの使用方法が再確認できた。**意見多数**
- CPRの手順などは学んだことはあるが、ポイントなどは忘れてしまっていたので、今回のように定期的に復習する機会があるのはありがたいです。ハイムリック法は難しい！ということが体験してみてやっとわかりました。
- 以前かなり過去に学んだことが古いことにびっくりした、チャーリーを救出できなかったのが残念です。
- 以前の現場で窒息現場に遭遇してただ慌ててしまった経験があります。日頃から想像しておく余裕が必要だなと思いました。
- 体験できたのでよかった。貴重な体験になった。講義もBLSについて学びを深めることができた。
- 実際に体験させて頂いて、大変勉強になりました。現場で展開していきたいと思いました。
- 施設内のAEDを再確認しようと思いました。
- 介護現場に従事される方には有意義な講義であった。
- 在宅における事故や窒息の件数などとても多いんだなと思いました。
- 心臓マッサージやAEDを使った実践は、以前行ったことはありますが、かなり前のことだった為、忘れている事も多かったです。ハイムリック法が難しかったです。
- 先生の講義もですが、実際に人形を使った事は大変良かったです。
- レセプションを使用しての胸骨圧迫は施設にもどってからフィードバックしていきたいと思います。
- 実習、実際やってみないと感覚がわからない。
- 講義も分かりやすく窒息について実技も初めて講習を受け、大変良かったです。体験できたことで、実際の場面に遭遇したときの心構えができました。
- のどに異物がつまっても、心臓マッサージなど始めて良いと初めて知った。年を取ると1人で餅とか食べる時が怖い。1人の食事のときに喉に詰めたらどうしたらいいか聞きたかった。質問すれば良かった。

4、今まで食事の提供や介助場面での経験、事業所での対策など

- 納豆でつまりかけたことあり。
- 誤嚥で呼吸不全になったこと。
- 2度ほどパンの窒息にあたったことがあります。「応援を呼ぶ」ことが大切だと痛感です。
- 吸引器やAEDの場所の確認等、スタッフ全員の意識が大切。
- 定期的に訓練をしています。
- ポジショニングや体位など覚醒状態にあわせて食事介助を行う。
- 焼き芋を喉に詰まらせそうになったことがありました。
- 食事介助で咳をしだすと、ムセたのか？とヒヤッとするが、少量ずつせかさず食介を行うこと。
- 独居の高齢者、嚥下が心配になってきたタイミングで何を食べるのか等の本人の意向に添えるのが難しい。
- 食事の際は座位姿勢を注意し予防している。
- 利用者宅で嘔吐し、倒れていた。声掛け行い、声が聞こえて安心した。
- 食事の形態など随時確認しスタッフで共有すること。
- 水分を摂取させていて、ムセられた時にヒヤッとした。
- キザミ食の方が常食の方の食事を食べた時、飲み込みのペースが合わずにムセた。
- 利用者が飲みこむタイミングで食事を口にいれてしまう事でムセたりとした事があった為、しっかり嚥下を確認してから食介を行っている。
- 実際ベッド上でCPRを行った事がありますが本当に大変でした。
- 食事中のポジショニング等にも注意していきたいと思います。
- 食事介助でご本人様の姿勢をしっかりと確認しています。
- 食事の大きさ、携帯、姿勢には気を付けている。

5、今後取り上げてほしいテーマ

- 実技型研修が良い [意見多数](#)
- 失語症の方とのコミュニケーション
- 排尿系の評価とエクササイズ
- 感染症の対策、嘔吐・下痢の対処方法
- 認知症に関して
- ポジショニング・褥瘡・口腔ケアなど